

りとせ相模大野こども園

子育て支援広場 子育て情報 令和6年1月号

明けましておめでとうございます。こども園では新しい年と今年度締めくくりの時期をむかえています。進級・卒園まであと3か月になりました。りとせ相模大野こども園での毎日の生活の積み重ねを、明日への大きな自信に繋げていくことができるよう進めてまいります。

1月は発達に合わせて伝統的な遊びなどを楽しみながら、日本の文化に親しめる機会を作っていきます。

りとせ相模大野こども園では、子育て支援や交流を行いながら、地域の子育て世代の親子と園児が楽しく過ごす機会を提供しています。毎週水曜日・木曜日は園庭開放日となっています。園児たちと一緒に遊んでみませんか。ご利用をお待ちしています。※園庭開放のご利用は園にお問い合わせください。



想像力を育てよう！

人の痛みが分かる人、優しい人になってほしい・・・多くの親の願いですね。そのためには、**幼児期**にお友達と一緒に楽しむ**ごっこ遊び**が大切です。

想像する力は幼児期に伸びると言われています。

赤ちゃんの頃は、まだ、何かに見立てたり、何かのつもりになったりして遊ぶことはできません。個人差はありますが、1歳の後半頃から遊びの中で想像が少しずつ生まれ始めます。そして、3歳を過ぎるころからは、お友達と一緒にイメージを合わせて**ごっこ遊び**を楽しむことができるようになってきます。

想像力を伸ばす素材には、完成品よりも色や形が単純なものが向いています。単純だと、想像力によって色々なものに見立てることができるからです。完成品の玩具は4歳頃以降のカatalog的な知識を求める時期にあっているのかもしれませんが。

子どもは遊びながら想像力を伸ばします。

想像力が伸びる時期には盛んに独り言を言いながらごっこ遊びを繰り返します。想像力が十分に育った子どもは、次に知識欲へと繋げていく力が培われます。子どもの遊びにあれこれと指示をするのではなく、自分も子どもになって一緒に遊ぶ、子どもが飽きてきたときに少しアドバイスするなどが良いと思います。操作し辛いイメージを与えすぎると想像力の発達を妨げるともいわれています。

子ども達自身の想像力が存分に伸ばせるよう、楽しみながら遊びと成長を見守りましょう。



育児相談

子育てをされていて、不安に思うことや誰かに相談してみたいと思う時はありませんか？りとせ相模大野こども園では、育児相談をお受けしています。お気軽にお電話ください。

お待ちしております。

〒252-0303

相模原市南区相模大野3-16-18

TEL 042-705-4500